

「JRE POINT 地域応援プログラム」で なかせんだうふしみやてい 中山道伏見屋邸土蔵の修繕・改修を応援します

JR東日本では「JRE POINT」のポイント交換対象として、東日本各地の貴重な文化遺産、伝統芸能の保存と継承、そして地域の発展を応援する寄附メニュー「JRE POINT 地域応援プログラム」を2019年10月より設定しています。

2021年11月より、中山道伏見屋邸土蔵の修繕・改修を目的とした寄附の募集を開始しました。土蔵の修理事業や下諏訪の歴史文化を広める活動を行っている「中山道伏見屋邸土蔵保存整備委員会」へのご支援をお願いいたします。

1 寄附先

中山道伏見屋邸土蔵保存整備委員会

【中山道伏見屋邸とは】

諏訪大社下社の秋宮と春宮を結ぶ中山道沿いに位置する伏見屋邸は、1864年（元治元年）の建築と推定される木造二階建ての旧商家です。平成22年に復元修理し、まち歩きを楽しむ観光客の休憩や住民の交流の場として開館しました。中山道の街道沿いにあった商家の特徴を良好に残すものとして、平成25年に主屋と土蔵2棟が国の登録有形文化財に登録されています。



2 設定期間

2022年9月30日（金）まで

※上記期間終了後、会員の皆さまからいただいたポイントの総額分を一括して寄附します。

3 その他

寄附のお申込み・詳細は「JRE POINT WEB サイト」にて受付いたします。

<https://www.jrepoint.jp/item/21019159>